## ●日本の主な火山活動

阿蘇山の中岳第一火口では、8日01時46分に爆発的噴火が発生した。このことから、同日01時55分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から3(入山規制)に引き上げた。中岳第一火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

桜島では、GNSS 連続観測では、姶良カルデラの地下のマグマだまりの膨張が続いていることから、火山活動が再び活発化する可能性がある。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は、2014年8月の噴火前よりもやや多い状態であることから、引き続き噴火の可能性がある。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面での熱活動や、北側噴気地帯での活発な噴気活動が継続している。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成と湯釜湖水の化学成分には火山活動の活発化を示す変化が引き続きみられ、湯釜の水温は平年よりも高い状態が続いている。

小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね1kmの範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は多い状態となっており、火山活動はやや活発な状態で経過している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるので、山頂火口から概ね2kmの 範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山(新燃岳)では、火山性地震が時々発生した。

GNSS 連続観測によると、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す 地殻変動は、2015 年1月頃から停滞している。また、新燃岳周辺の一部の基線で、2015 年5月頃から わずかに伸びの傾向がみられていたが、2015 年10月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、噴火が時々発生した。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

吾妻山では、大穴火口及び周辺の活発な地熱活動が継続していたが、2016 年7月以降の現地調査で、地熱域の拡大は認められず、11日に実施した現地調査でも特段の変化は認められなかった。このことから、大穴火口周辺(火口から概ね500mの範囲)に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったため、18日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から1(活火山であることに留意)に引き下げた。大穴火口付近での熱活動は継続しているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

表 1 10 月 31 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況 (※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中)

(公中の) 20 元八田は八田の外に内する四工書刊 0元以下/					
特別警報・	噴火警戒レベル	該当火山			
警報・予報	及びキーワード				
	レベル3 (入山規制)	阿蘇山、桜島、口永良部島			
1/口田江敬起	レベル2(火口周辺規制)	草津白根山、浅間山、御嶽山、霧島山(新燃岳)、諏訪			
火口周辺警報 		之瀬島			
	火口周辺危険	西之島、硫黄島※			
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※			
噴火予報		アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、			
	レベル1(活火山である	有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩			
		手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐			
	ことに留意)	梯山、那須岳、新潟焼山、焼岳、白山、箱根山、富士			
		山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽			
		藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山(御鉢)、薩摩硫黄島			
	活火山であることに留意	上記以外の火山			

<sup>\*</sup>噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図1 10月31日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

## 表 2 平成 28 年 10 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報		概  要	
	び予報の状況	種類、号数等	発表日時		
阿蘇山	火口周辺警報	解説情報 第 80 号~81 号	3日、7日 16時00分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。	
	(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	火山活動解説資料	8日 01時30分	7日21時52分に発生した噴火の状況。	
	_ ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	噴火速報	8日 01時50分	01 時 46 分の噴火の発生事実。	
	噴火警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	火口周辺警報	8日 01時55分	8日 01 時 46 分に爆発的噴火が発生し、1 kmを超える広い範囲に噴石が飛散した可能性があることから、火口周辺警報を発表 し、噴火警戒レベルを2 (火口周辺規制) から3 (入山規制) に引き上げ。	
		降灰予報(詳細)	8日 03時15分	噴火発生から6時間先までに予想される降 灰量分布や降灰開始時刻を予想。	
		解説情報 第 82 号	8日 03時40分	8日 01 時 46 分に爆発的噴火が発生し、1 kmを超える広い範囲に噴石が飛散した可 能性があることから、火口周辺警報を発表	
		火山活動解説資料	8日 04時30分	に住かめることから、人口同辺書報を発表し、噴火警戒レベルを2(人口周辺規制)から3(入山規制)に引き上げ。	
		解説情報 第 83 号	8日 16時00分	上空からの観測の状況。降灰、地殻変動の 状況。	
		火山活動解説資料	8日 20時00分	上空からの観測の状況。降灰、地殻変動の 状況。	
			13日 18時40分	12 日に実施した現地調査の状況。	
		解説情報 第 84 号~90 号	11 日、14 日、17 日、 21 日、24 日、28 日、 31 日 16 時 00 分	噴煙、地殻変動、火山性地震・微動等火山 活動の状況。現地調査による火山ガス、湯 だまり等の状況。	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 70 号~78 号	3日、7日、11日、 14日、17日、21日、 24日、28日、31日 16時00分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。	
口永良部島	噴火警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第 82 号~90 号	3日、7日、11日、 14日、17日、21日、 24日、28日、31日 16時00分		
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 41 号~44 号	7日、14日、21日、 28日 16時00分	熱活動、地殻変動、火山性地震等火山活動 の状況。	
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 80 号~88 号	3日、7日、10日、 14日、17日、21日、 24日、28日、31日 16時00分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガスの状況。	
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 42 号~45 号	7日、14日、21日、 28日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。	
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	降灰予報 (速報)	6日 13時12分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰 量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。	
		降灰予報(詳細)	6日 13時27分	噴火発生から6時間先までに予想される降 灰量分布や降灰開始時刻を予想。	
秋田駒ヶ岳	噴火予報 (噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意)	火山活動解説資料	19日 14時30分	19 日に一時的に増加した火山性地震の状況。	

吾妻山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第 40 号~42 号	3日、	11 日、17 日 16 時 00 分	噴気、地殻変動、火山性地震等火山活動の 状況。現地調査による全磁力観測等の状況。
	噴火予報(噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意)	噴火予報	18 目	15時00分	火山活動が低下していることから火口周辺   警報を解除。
		火山活動解説資料	18 日	15 時 00 分	

注)表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。阿蘇山、桜島、諏訪之瀬島、口永 良部島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。